

コスモス ニュースレター EMC & 安全

Cosmos Newsletter on EMC & Safety

発行日 2017-03-01

No. 84



株式会社コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation
〒516-2102 三重県度会郡度会町大野木 3571 番地 2

本社・大野木事業所

<http://www.safetyweb.co.jp/>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

コスモス ニュースレター EMC & 安全

目次

エグゼクティブサマリー Executive Summary	2
IEC: 規格解説: IEC 61000-6-1 Ed. 3 電磁両立性 (EMC) –住宅等環境イミュニティ規格.....	3
IEC: 新規格リスト 7, ISO: 新規格リスト	12
国際テーマ: ユーラシア諸国の市場参入条件に関する最新情報.....	12
国際テーマ: ベラルーシ: 2017 年の通信/無線機器およびエネルギー効率の要求事項.....	13
国際テーマ: GSO(湾岸規格機構): 湾岸適合性追跡シンボル(GCTS)の実施が延期	14
国際テーマ: インド: BIS IS13252 修正 2 格上げ期限延長のお知らせ	14
国際テーマ: コスモス・ニュースから各国認証関連情報を再掲.....	15
USA: FCC: Part 15: テレビ帯における免許不要の利用に関する委員会規則.....	16
USA: CPSC: ポータブル発電機の安全規格; コメント期間の延長通知	17
USA: CPSC: ASTM F963-16 玩具の安全のための標準消費者安全仕様を、強制化	18
USA: CPSC: 子供向け以外または汎用製品に対する試験 (4/8).....	18
USA: FDA: 1997 年近代化法: 認定規格リストの修正、認定リスト番号: 046.....	20
USA: DOE: 省エネプログラム: 最近の連邦官報による通知	20
USA: ANSI/UL: 新規格リスト.....	21
USA: IEEE: 新規格リスト.....	24
カナダ: ICES-002 — 内燃エンジン 等により推進される車両、ボート等: 移行期限変更	25
カナダ: 通知 No. SMSE-002-17 — 無線 LAN デバイス枠組みに関する協議事項.....	25
カナダ: 通知 No. SMSE-003-17 — CS-03, Part V の発行、補聴器関連要求事項	25
カナダ: 通知 No. SMSE-001-17 — RSS-131 ゾーンエンハンサー, issue 3 の発行.....	26
EU: EN 55032 マルチメディア機器の電磁両立性、2017/3/5 付けで強制に	28
EU: UNECE: EU 官報にて車両の EMC に関する規制 Regulation No.10 が発行.....	29
EU: 整合規格リスト発行: 無線機器指令、ErP 指令、エネルギーラベリング指令.....	30
EU: 玩具安全指令: ガイダンス文書: 電子レンジ可能玩具関連、スクーター関連発行 ...	31
EU: CENELEC: 新規格リスト 31, EU: ETSI: 新規格リスト	36
オーストラリア: EMC 規格新リスト: EN 55032:2015、CISPR 32 Ed 2.0 が新規に掲載	38
中国: CQC: 開閉装置製品の強制性認証への新版規格要求事項の実施に関する公告.....	40
中国: MIIT: 無線管理条例 改訂のお知らせ	40
中国: 新規格リスト	40
台湾: 「検査を適用する、電源装置など 7 項目商品の関連検査規定」の改正通知	42
台湾: 「検査を適用するワイヤレスキーボードなど 92 項目商品の関連検査規定」	42
台湾: 新規格リスト	43
韓国: 電磁両立性基準の一部改正通知 (メーター、航空機搭載機器、電気自動車等) ...	43
韓国: 電気用品と生活用品安全管理運用要領の改正告示.....	44
韓国: 安全認証対象の生活用品の安全基準の改正告示.....	45
総務省: IEC: 情報通信審議会配付資料: 「CISPR 杭州会議の結果について」 (1/2)	46
総務省: エルサルバドル共和国における 地上デジタルテレビ放送日本方式採用	50
経済産業省: 省エネ対象商品に新たにショーケースを追加.....	50
経済産業省: IEC: 「直管 LED ランプの安全性」の国際規格発行: 日本から提案.....	50
経済産業省: 電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈の一部改正、及び意見募集 ...	50
経済産業省: JIS: 風力発電システム、家庭用浄水器試験方法などの JIS を制定・改正.....	51
国土交通省: UNECE: 自動駐車機能及び自動 車線維持機能に関する国際基準案が合意..	52
国土交通省: UNECE: WP29 (第 170 回) WLTC モード法の改訂を受けた国内法改正	52
ちょっといっぴく ~小クイズコーナー~ 規格等における子どもの安全の指針	15
コスモスからのお知らせ: 電球型 LED ランプの JNLA 試験が可能です	27
社長の独り言	53



IEC: 規格解説: IEC 61000-6-1 Ed. 3 電磁両立性 (EMC) 住宅等環境イミュニティ規格

IEC 61000-6-1 Ed. 3 電磁両立性 (EMC) Part 6-1 : 共通規格 住宅、商業、及び軽工業環境に対するイミュニティ規格が、2016-08 付で発行。

9 イミュニティ試験要求事項

- 1) イミュニティ要求事項 信号/制御ポート (表 2) での変更:
 - 本規格 3 版で、サージ試験 (ラインアース間) (IEC 61000-4-5 による試験) 要求が、本規格に初適用
- 2) イミュニティ要求事項 DC 電源入力出力ポート (表 3) での変更:
 - サージ試験及び高速トランジェント試験について、「製造会社により定められた AC DC 電源アダプターがある場合と、それが規定されていない場合」での試験方法の違いについての規定変更

USA: FCC: Part 15: テレビ帯における免許不要の利用に関する委員会規則

- 本命令により、固定式及びモード II の個人/ポータブルのホワイトスペースデバイス、及びホワイトスペースデータベースに対して 2016 年 12 月 23 日までの遵守を要求している委員会規則 15.37 (j) 及び 15.711 (i) 項のプッシュ通知要件 push notification requirements の適用を差し控える。本措置の実施理由は、これらの要件の見直しを求める複数の申立てについて委員会はまだ検討中であり、そのため製造業者が機器の要件遵守を示す認証を受けることができないためである。

USA: CPSC: ASTM F963-16 玩具の安全のための標準消費者安全仕様を、強化

- 米国消費者製品安全委員会 (CPSC) は、ASTM F963 の最新版である ASTM F963-16、玩具安全のための標準消費者安全仕様を強制的な玩具の規格とすることについて、承認した。

EU: EN 55032 マルチメディア機器の電磁両立性、2017/3/5 付けで強制に、

- 2017/3/5 付けで、EN 55013、EN 55022、及び EN 55103-1 は撤廃され、EN 55032 が採用される。2017/3/5 以後、それらは、適合性の推定に使えなくなる、即ち、この日付け以後販売される製品は、EN 55032 により試験されなければならないことを意味する。

EU: 整合規格リスト発行: 無線機器指令、ErP 指令、エネルギーラベリング指令

- 整合規格リスト発行: 無線機器指令関連(4 件新規格記載)、ErP 指令 エネルギーラベリング指令関連

オーストラリア: EMC 規格新リスト: EN 55032:2015、CISPR 32 Ed 2.0 が新規に掲載

総務省: 情報通信審議会配付資料: 「CISPR 杭州会議の結果について」(1/2)

- 情報通信審議会 情報通信技術分科会 (第 124 回) (平成 29 年 1 月 13 日(金)) 配付資料・議事概要・議事録が公開されている。その中の、資料 124 - 6 - 2 電波利用環境委員会報告から、「電波利用環境委員会報告 ~ CISPR 杭州会議の結果について ~」を報告する。

社長の独り言

平成 29 年 3 月 1 日
濱口 慶一

今年になってから早くも 2 か月が過ぎましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？伊勢の方は梅も満開で、間もなく桃の花と桜の花の季節を迎えようとしています。食べ物では、伊勢より少し鳥羽寄りに進んでいただくと的矢での牡蠣の食べ放題などが楽しめますので、美味しい焼き牡蠣とビールをぜひご賞味下さい。近鉄電車で鳥羽辺りまで来ていただき、その後タクシーで運転手さんの紹介するお店で降ろしてもらうとよいでしょう。

メールでのコスモス・ニュースに既に皆様にはお知らせしましたが、今年 1 月 23 日付けで米国の認定機関である A2LA から、ISO/IEC17065 による、弊社の製品安全マークの認証スキームでの認証機関として認定されました。

この認定の取得に至った経緯は、2014 年 7 月付けで CENELEC から発行されたガイド 32 「低電圧機器の安全に関するリスクアセスメント及びリスク低減の為に指針」(※)の中で、電気製品を設計開発する時点でのリスク低減が大切と述べられていますが、何よりもリスク低減に関わったグループがきちんと「文書化して残す」ということが明記されています。弊社は製品安全認証マークとして CSC マークを提供している以上、弊社の認証した製品の「Documents = 証拠となる書類の記録と保管」が求められるとして、認証機関がそれに適用される規格 (ISO/IEC 17065) に適合していると自己宣言するより、第三者機関で認証スキームの認定を取得してお客様に応えようと考えたのです。

(※) 翻訳版を弊社で販売中です。

A2LA 認定の認証機関にはなれましたが、日頃から認証制度の著名な専門家から色々なご指導を賜っており、幾つかの指導を受けました。それは基本的立ち位置の変化と題して、特に社長である私に「信頼性のベースとなる能力、一貫性の基盤となるシステムの確立と運営、および社会制度を担う認証機関が備えるべき公平性の重要性を説き続けなければならない」と、いうことでした。

それに基づき、コスモスの事業の見直し、認証機関として品質を定義し、マネジメントレビューを積極的に活用して、認証機関として出発していきたいと考えております。「これからのコスモスのお客様は、認証された製品を使用する人々、社会、申請者と位置付けて活動して下さい」とも指導いただき、今までどちらかといえば、申請者（お客様）中心の対応でしたが、これからはお客様だけでなく、お客様の製品を使用する社会や人々のことまで視野に入れながら業務を遂行したいと決意したところで

そのような中で近くの書店を訪ねたところ、ここにご紹介する「図解働き方」(三笠書房発行)を見かけました。

京セラで働いていた時によく稲盛社長にご指導を受け、納得することが多々あり、退職した後も沢山の著書を読ませていただきましたが、若い人にぜひこの本を読んでいただきたいと思います。会社のトップとして、社員に無駄な残業を強いることは大変恥ずかしいことでもあります。働くことをきちんととらえてなんのために働くかを明確にしている書籍だと思います。目次だけでも「心を高めるために働く」、「一見不幸な様に見えても実は幸せなこと」、「愚直に、真面目に、地道に、誠実に働け」などのフレーズが並んでいます。過労死などが社会問題となっている折に、批判の元になりそうですが、私は何か閉塞感のようなものが若者の間に漂うこの頃、若い人が働くことを意味をきちんと理解して、現在の色々な分野で邁進することが、日本経済を真に支える人材と成長していくものと確認します。



今後とも、皆様のご高配を平にお願いして今月の独り言を終えます。

● ニュースレターの内容

本誌は、EMC、安全、及び省エネ (EMC, Safety and Energy Conservation) 分野に係り、世界の主要機関/地域により実施されかつ電気電子製品デバイスに適合が求められている規格/法規制について、その関連情報を、お届けいたします。

重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようにいたします。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能です。

本誌は各国への技術法規適合製品を試験 認証 開発 管理される部門の方にとり必読の内容です。

- 対象機関/地域: IEC 等国際機関、並びに、FCC, UL を含む米国、EU, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域

- 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び米国・欧州・中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。

● 本誌購読のお申し込み方法

コスモス・コーポレーション CS 部 (カスタマーサービス部) まで sales@cosmos-corp.com
Tel 0598-30-5225 Fax 0598-30-5571

- 発行: 年間 11 回発行。各号 A4 版、40 ページ前後。

- 価格: 各号 2,000 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)

● 本誌の内容案内、ご購入案内は、<http://www.safetyweb.co.jp/services/other/publication/>

本誌の記事が正確であるよう最大の努力を払っておりますが、間違いが含まれていることがあるかもしれません。本情報をご使用になられる場合はご自身でもう一度ご確認ください。

株式会社コスモス・コーポレーションは、下記 Web site の運営体からそれぞれ個別の条件の下、Web 情報の引用、転載につき許可を頂いております。翻訳転載された記事の著作権は原著作権者に属します。本誌掲載記事の無断転載を禁じます。本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。

国際機関	IEC: International Electro technical Commission	国際電気標準会議
米州	A2LA: American Association for Laboratory Accreditation	米国試験所認定協会
	ANSI: American National Standards Institute	米国規格協会
	FCC: Federal Communications Commission	連邦通信委員会
	IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers	米国電気電子学会
	CSA: Canadian Standards Association	カナダ規格協会
欧州	CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization	欧州電気技術標準化委員会
	ECO : European Communications Office	欧州通信オフィス
	ETSI: European Telecommunications Standards Institute	欧州電気通信標準協会
	EU/EC: European Union/European Commission	欧州連合/欧州委員会
オセアニア	ACMA: Australian Communications and Media Authority	オーストラリア通信/メディア局
	NZ: New Zealand Government Radio Spectrum Management	ニュージーランド政府 RSM
アジア	BSMI: Bureau of Standards, Metrology & Inspection	台湾經濟部標準檢驗局
	CNS: Chinese National Standards Online Service	台湾中国国家規格検索システム
日本	METI: Ministry of Economy, Trade and Industry	経済産業省
	MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications	総務省
	NPB: National Printing Bureau	独立行政法人国立印刷局
	VCCI: Voluntary Control Council for Interference	一般財団法人 VCCI 協会

Cosmos Corporation is granted the copyright authorization for the reproduction of the Web site information from the above listed organizations with the individual condition. Further use, modification, redistribution of the information on the Cosmos Newsletter on EMC & Safety is strictly prohibited.

コスモス ニュースレター EMC &安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2017-03-01 (No. 84)

発行所: 株式会社コスモス・コーポレーション 松阪事業所 <http://www.safetyweb.co.jp/>

〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地

発行人: 濱口慶一

編集人: 倉品光雄 iNARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)

© 2017 株式会社コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation

本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。